

# 平成 24 年度 長野県図書館協会 定期総会議事録

平成 24 年 5 月 29 日 (火)

13 時 30 分から 14 時 45 分

於 県立長野図書館

## 開会 東方(常務理事)

### あいさつ 牛山会長

(概要)

長野県内では、図書館建設があいついでおり、平成 25 年までには 15 館の新図書館が建設される見通しである。協会としてもこの支援体制を一層整えていく。

図書館サービスの面からも、医療支援、ビジネ支援、観光支援などの図書館サービスの重要性が認識され、図書館のハイブリット化も進んでいる。また、地域史料のデジタル化の希望もでてきており、協会としては、長野県市町村史誌目次情報データベースを構築公開してきているところだ。

大学図書館では「信州共同リポジトリ」が設立され、地域リポジトリが進んでいる。

学校図書館については、担当職員の配置に要する経費について、地方交付税措置を講じることとされたので、(1 月 25 日付け総務省事務連絡「平成 24 年度の地方財政の見通し・予算編成上の留意事項等について」自治体に対して働きかけをしてほしい。

学校図書館では読書離れと読書充実の 2 極化が進み、それが学力にも反映していると言われているので、子どもと本を結びつける活動を一層充実する必要がある。図書館を教育の中核に位置付ける方法として、校長を図書館長に発令する例もある。(茅野市) 学校図書館と公共図書館の関係についても、従来の団体貸出からすすんで、例えば教育プログラムへの参加(例、ブックトークのテキストを共同で作るなど)があってもよいのではないかな。

児童サービスについては、ブックスタートなどを始めてから年数を経過しているので、このあたりでフォローを計画する必要があると感じている。読書活動推進団体の交流を深めていくことも課題だ。

図書館サービス向上のためには職員の専門職とレベルアップが欠かせない。協会では前年に引き続き各種の研修を実施して県民サービスに努めていく。

### 総会成立の確認: 東方

総会は、規約 19 条により総会出席資格者の 10 分の 1 の出席により成立するとされている。本日の出席者数 40 名、委任状 400 で計 440。会員総数が 743 名であり、総会は成立することを報告する。

## 議長選出

事務局一任の声により、川田小学校の和田敦を提案し、拍手多数を持って選出された。

## 議事

### 役員の報告・紹介:寺沢(理事長)

人事異動による役員の変更は下記のとおり。

常務理事 上田情報ライブラリー館長 清水忠幸

常務理事 浅川小学校校長 閏間昇

### 第1号議案 平成23年度事業報告:宮下(常務理事・事務局長)、清水、閏間

(内容は別紙参照)

### 第2号議案 平成23年度歳入歳出決算報告:宮下、清水、閏間

(内容は別紙参照)

### 監査報告:湯原(監事)

## 質疑

### 篠原由美子(松本大学)

小中学校図書館部会決算報告の歳入の部に優良図書研究所よりの「研究協力費」として100万円が計上されているがこれはどのような性質のものか説明してほしい。

### 閏間

信濃教育会から分離した団体である信教ネットから推薦図書委員会の研究費としていただいているものである。

### 篠原

ということは、信教ネットが扱っている図書の中から推薦図書が選ばれるということか。そうだとするとひも付きの推薦図書ということで、範囲が狭められた中から推薦図書を選ぶ結果になっているとすると問題ではないか。県協会の推薦図書としては影響力もある。

### 閏間

信教ネットが発行しているわけではなく、全国のあらゆる本から推薦している。

### 篠原

学校図書館の司書や公共図書館の司書がリストを作ってもよいのではないか。今の方法は公平ではないのではないか。

### 閏間

推薦の指標になるものが必要であり、選択する際の参考にしているものであって、不公平とは思わない。

### 議長

ご意見として承っておく。

以上の審議ののち、拍手多数を持って第1号、第2号議案は承認された。

**第 3 号議案 平成 24 年度事業計画 提案:宮下、清水、閏間**

(内容は別紙参照)

**第 4 号議案 平成 24 年度歳入歳出予算 提案:宮下、清水、閏間**

(内容は別紙参照)

**質疑**

**中村(池田小学校)**

先ほどの質疑に対する意見だが、信教ネットは信濃教育会出版部であり、教師達が主体的に研究をする目的で信教ネットに支援をお願いしたものである。あくまで自分たちが主体的に研究する財源であり、信教ネット側に利益があるかのような指摘は、本末転倒である。推薦図書を選定に関して専門家の知識が必要であり、長野県全体のバックアップをしているのが信教ネットである。今日のような指摘は、他でも受けることがあるが、この際、趣旨を明確にして、教師達が指摘に対してきちんと説明できるようにしておく必要がある。

以上の審議ののち、拍手多数を持って第 3 号、第 4 号議案は承認された。

**第 5 号議案 平成 25 年度(第 63 回)長野県図書館大会について :提案 宮下**

大町市で開催することが承認され、市立大町図書館長の挨拶があった。

議長退任